

兵庫県公報

平成22年3月31日 水曜日 号 外

発行人
兵庫県
神戸市中央区下山手通
5丁目10番1号

毎週火曜日及び金曜日発行、
その日が休日のときはその翌日



(兵庫県民の旗=県旗)

目次

監査委員公告		ページ
○ 定期監査の結果に係る措置結果について		1

監査委員公告

平成22年3月31日

兵庫県監査委員

松本義宏
天宅陸行
北林泰
小林喜文

定期監査の結果に係る措置結果について

平成21年度において公表した定期監査の結果に対し、知事、公営企業管理者、病院事業管理者、教育委員会委員長及び公安委員会委員長から監査の結果に基づき措置を講じた旨の通知が、平成22年3月9日から17日までの間にあったので、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により、当該通知に係る事項を次のとおり公表する。

— 目 次 —

定期監査の結果に係る措置

1	平成21年 6月 4日付け公表分に係る措置	-----	3
2	平成21年 9月24日付け公表分に係る措置	-----	8
3	平成22年 2月16日付け公表分に係る措置	-----	17

平成21年 6月 4日付け 監査報告に係る措置

地 方 機 関 等

企画県民部関係

東播磨県民局

総 務 室

1 経理事務について

通勤手当の過大支給額24,427円については、平成21年4月6日までに返納した。

2 物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

県 民 室

経理事務について

時間外勤務手当の過少支給額48,041円については、平成21年4月16日に追給した。

加古川県税事務所

1 収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額53,080,112円のうち、平成22年1月末現在29,789,617円の徴収等を行った。

2 課税事務について

個人事業税等の過少課税額43,500円については、平成21年3月5日に更正処理した。

加古川土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額10,610,528円のうち、平成22年2月末現在4,036,838円を収入した。

2 経理事務について

(1) 特殊車両通行許可申請手数料に係る収入証紙の消印漏れについては、消印を行うとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 時間外勤務手当の過少支給額47,311円については、平成21年4月16日に追給した。

(3) 工事請負費の過少支出額137,550円については、平成21年4月9日に支出した。

北播磨県民局

県 民 室

経理事務について

補助金の支出の遅れについては、補助団体との連絡調整に万全を期すことにより、適正な事務処理の確保に努めている。

加東県税事務所

1 収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額42,002,000円のうち、平成22年1月末現在35,005,700円の徴収等を行った。

2 課税事務について

個人事業税の過大課税額13,700円については、平成21年2月25日に更正処理した。

加東健康福祉事務所

補助事業について

補助金の過大交付額56,000円については、平成21年4月15日に返納した。

加東農林振興事務所

工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、設計内容の相互確認、精査を徹底するとともに、設計審査表を活用した複数職員によるチェックを実施することにより再発防止及び適正な事務処理の確保に努めている。

加東土木事務所

1 経理事務について

時間外勤務手当の過少支給額20,295円については、平成21年3月16日に追給した。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、設計、精算時におけるチェック体制を強化し、再発防止の徹底を図り、適正な事務処理の確保に努めている。

西播磨県民局

総 務 室

1 経理事務について

扶養手当等の過少支給額13,832円については、平成21年3月16日に追給した。

2 物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

龍野県税事務所

1 収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額227,273,851円のうち、平成22年1月末現在134,753,905円の徴収等を行った。

2 課税事務について

自動車税等の過大課税額30,400円、過少課税額34,700円については、平成21年2月10日までに更正処理した。

光都農林水産振興事務所

経理事務について

支出負担行為の決定を行わずに契約を締結したことについては、事前の支出負担行為決定の徹底を図り、適正な事務処理の確保に努めている。

光都土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額4,935,201円のうち、90,720円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在2,099,770円を収入した。

2 経理事務について

建物賃貸料の過少調定額52,761円については、平成21年2月18日までに調定・収入した。

3 占・使用許可事務について

河川占用料の過少調定額69,900円については、平成21年2月27日までに調定・収入した。

4 契約事務について

契約保証金の不足については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

5 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、複数職員による審査体制を強化し、違算等の誤りが発生しないよう適正な事務の執行に努めている。

健康福祉部関係

中央こども家庭センター

収入の促進について

児童福祉施設弁償金等の収入未済額10,853,885円のうち、1,523,828円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在1,056,964円を収入した。

食肉衛生検査センター**経理事務について**

夜間看護等手当の支給漏れ35,000円については、平成21年3月16日に追給した。

教育委員会関係**播磨東教育事務所**

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額271,236,510円のうち、平成22年2月末現在27,572,317円を収入し、14,253,300円を免除決定した。

2 経理事務について

児童手当等の過大支給額50,129円については、平成21年3月23日までに返納した。

播磨西教育事務所（旧西播磨教育事務所分）

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額140,991,060円のうち、平成22年2月末現在9,935,380円を収入し、496,000円を免除等決定した。

2 経理事務について

大学奨学資金貸付金返還金の過大調定額70,000円については、平成21年1月22日に調定減額した。

明石高等学校**授業料の徴収状況について**

全日制高校授業料の収入未済額78,900円については、平成21年1月27日までに収入した。

明石南高等学校**授業料の徴収状況について**

全日制高校授業料の収入未済額82,950円については、平成21年2月3日までに収入した。

錦城高等学校**授業料の徴収状況について**

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。
なお、定時制高校授業料の収入未済額136,200円については、平成21年4月17日までに収入した。

明石西高等学校

1 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額87,900円については、平成21年1月29日までに収入した。

2 経理事務について

扶養手当等の過少支給額64,800円については、平成21年3月16日に追給した。

農業高等学校**授業料の徴収状況について**

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。
なお、全日制高校授業料の収入未済額563,850円及び定時制高校授業料の収入未済額215,900円については、平成21年5月27日までに収入した。

加古川北高等学校**授業料の徴収状況について**

全日制高校授業料の収入未済額99,000円については、平成21年5月29日までに収入した。

東播工業高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額249,450円については、平成21年3月16日までに収入した。

高砂高等学校

1 授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額58,800円については、平成21年1月27日までに収入した。

2 経理事務について

勤勉手当の過大支給額25,523円については、平成21年3月19日に返納した。

松陽高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額423,900円及び定時制高校授業料の収入未済額179,100円については、平成21年5月15日までに収入した。

小野高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額59,400円については、平成21年1月23日に収入した。

小野工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

播磨農業高等学校

予算執行について

役務費等（車検経費）の執行漏れ106,218円については、平成21年3月12日に支出した。

吉川高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額181,800円については、平成21年1月28日までに収入した。

社高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額102,600円については、平成21年2月5日までに収入した。

相生産業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

龍野実業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

なお、全日制高校授業料の収入未済額87,600円については、平成20年12月19日までに収入した。

龍野北高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

北はりま特別支援学校

経理事務について

勤勉手当の過少支給額18,589円については、平成21年3月16日に追給した。

平成21年 9月24日付け 監査報告に係る措置

本 庁

企 画 県 民 部

1 収入の促進について（税務課）

県税等の収入未済額21,275,480,709円については、法定徴収猶予分等を含めた23,383,995,166円のうち7,346,848,579円を平成22年1月末までに徴収等し、残る収入未済額は16,037,146,587円となっている。

2 収税事務について（税務課）

200万円以上の県税高額滞納については、276人2,257,480,072円のうち、754,258,656円を平成22年1月末までに徴収等し、83人が終結している。

3 経理事務について（青少年課、芸術文化課、総務課）

(1) 収入科目の誤りについては、収入内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 財産使用料の調定時期の遅れについては、調定事務のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

4 契約事務について（復興支援課）

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

5 盗難について（青少年課）

車両の盗難については、物品が長期に管理の行き届かない状態にならないよう、適切な管理に努めている。

健 康 福 祉 部

収入の促進について（障害福祉課、障害者支援課、児童課、医務課）

(1) 児童福祉施設弁償金の収入未済額23,181,578円のうち、1,041,476円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在990,574円を収入した。

(2) 障害児福祉施設弁償金の収入未済額34,990,694円のうち、4,258,338円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在2,247,731円を収入した。

(3) 児童扶養手当過年度過払金返納金の収入未済額44,742,960円のうち、2,502,730円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在744,040円を収入した。

(4) 看護師学生等修学資金貸付金返還金の収入未済額21,440,957円のうち、576,000円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在2,961,000円を収入した。

(5) 心身障害者扶養共済加入金の収入未済額13,734,120円のうち、平成22年2月末現在1,155,600円を収入した。

(6) 雑入（児童扶養手当過年度過払金返納金）の収入未済額1,933,240円のうち、平成22年2月末現在228,400円を収入した。

(7) 雑入（医療施設近代化施設整備事業補助金返還金）の収入未済額96,033,000円については、引き続き返還を督促するとともに、情報収集を行い返還の指導に努めている。

(8) 母子寡婦福祉資金貸付金償還金の収入未済額227,613,010円のうち、平成22年2月末現在13,654,117円を収入した。

産 業 労 働 部

収入の促進について（労政福祉課、経営商業課、工業振興課）

(1) 設備近代化資金貸付金償還金の収入未済額20,458,330円のうち、平成22年2月末現在103,000円を収入した。

(2) 共同施設資金貸付金償還金の収入未済額921,051,100円のうち、平成22年2月末現在3,500,000円を収入した。

(3) 小売商業店舗等共同化資金貸付金償還金の収入未済額164,871,000円のうち、平成22年2月末現在100,000円を収入した。

- (4) 企業合同資金貸付金償還金の収入未済額28,150,753円のうち、平成22年2月末現在50,000円を収入した。
- (5) 工場共同化資金貸付金償還金の収入未済額905,079,000円のうち、平成22年2月末現在19,000,000円を収入した。
- (6) 産地知識集約化資金貸付金償還金の収入未済額163,320,000円のうち、平成22年2月末現在1,470,000円を収入した。
- (7) 設備共同廃棄資金貸付金償還金の収入未済額2,590,961円のうち、平成22年2月末現在122,451円を収入した。
- (8) 地域改善対策高度化資金貸付金償還金の収入未済額1,273,739,000円のうち、平成22年2月末現在2,260,000円を収入した。
- (9) 地場産業等振興近代化資金貸付金償還金の収入未済額11,242,607円のうち、平成22年2月末現在620,000円を収入した。
- (10) 小売商業等商店街近代化資金貸付金償還金の収入未済額368,342,105円のうち、平成22年2月末現在4,138,274円を収入した。
- (11) 設備近代化資金違約弁償金の収入未済額2,562,701円のうち、平成22年2月末現在50,000円を収入した。
- (12) 高度化資金違約弁償金の収入未済額691,994,221円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
- (13) 高度化資金貸付金利子の収入未済額141,751,685円については、元金の収入未済分と併せて償還指導を行っている。
- (14) 雑入のうち勤労者持家促進強化資金貸付金償還金の収入未済額441,453,318円については、貸付団体が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。
- (15) 雑入のうち貸付金利子の収入未済額4,500,000円については、貸付団体が既に破産し配当手続きも終了しており、連帯保証人からの回収に併せて、不良債権としての整理を検討している。

農 政 環 境 部

1 収入の促進について（農林経済課、林務課）

- (1) 農業改良資金貸付金償還金の収入未済額52,640,952円のうち、平成22年2月末現在9,202,203円を収入した。
- (2) 違約弁償金の収入未済額8,816,901円のうち、平成22年2月末現在449,000円を収入した。
- (3) 林業・木材産業改善資金貸付金償還金の収入未済額2,138,474円のうち、平成22年2月末現在60,000円を収入した。

2 経理事務について（環境整備課）

期末手当の過少支給額197,934円については、平成21年9月16日に追給した。

3 管理事務について（自然環境課）

賃貸借契約のない通信線を共架されている電力柱については、平成21年7月31日に賃貸借契約をした。

県 土 整 備 部

1 収入の促進について（道路保全課、港湾課、住宅管理課）

- (1) 港湾施設使用料の収入未済額3,934,210円のうち、143,220円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在533,172円を収入した。
- (2) 港湾施設占用料の収入未済額11,548,940円のうち、平成22年2月末現在1,722,820円を収入した。
- (3) 海岸占用料の収入未済額5,788,740円のうち、平成22年2月末現在690,000円を収入した。
- (4) 雑入のうち道路損傷行為に係る費用負担金の収入未済額2,582,475円については、早期収入に向けて徴収事務に努めている。
- (5) 港湾施設使用料（特別会計）の収入未済額157,319,427円のうち、972,620円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在10,589,390円を収入した。
- (6) 県営住宅使用料の収入未済額934,306,726円のうち、平成22年2月末現在168,418,786円を収入した。
- (7) 県営特別賃貸住宅使用料の収入未済額2,737,879円のうち、平成22年2月末現在795,300円を収入した。
- (8) ひょうご県民住宅使用料の収入未済額16,133,468円のうち、平成22年2月末現在3,983,579円を収入し

た。

- (9) 借上県営住宅使用料の収入未済額104,470,127円のうち、平成22年2月末現在15,657,059円を収入した。
- (10) 弁償金の収入未済額1,778,498,903円のうち、平成22年2月末現在5,004,941円を収入した。

2 経理事務について（総務課、都市計画課）

- (1) 給料等の過大支給額74,546円については、平成21年8月25日までに返納した。
- (2) 支出科目の誤りについては、支出内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

3 廃道・廃川敷地の管理について（用地課）

廃道・廃川敷地の無断使用651平方メートルのうち、平成22年2月末現在40平方メートルを売払いにより解消した。

企 業 庁

土地の売却について（地域整備事業会計）

戦略的な企業誘致による産業用地の分譲と、住民ニーズを反映した公民協働による住宅用地の分譲を進めた結果、未売却面積1,879,106平方メートルのうち、平成22年2月末現在101,189平方メートルを売却した。

病 院 局

1 経営成績について

平成21年度は、救急患者の積極的な受入れ、診療報酬制度への適確な対応、手術件数の増加及び費用の抑制等により増収を図る実施計画を各病院で策定するとともに、計画達成並びに経営収支の改善について各病院に指導を行った。

2 未収金について

- (1) 病院局（兵庫県災害医療センター）の未収金（現年度の診療報酬等を除く。）20,647,914円のうち、平成22年1月末現在3,323,318円を収入した。
- (2) 各病院における未収金（現年度の診療報酬等を除く。）298,536,194円のうち、平成22年1月末現在17,761,156円を収入した。

教育委員会事務局

収入の促進について（財務課、高校教育課、人権教育課）

- (1) 定時制高校授業料の収入未済額2,119,300円のうち、58,800円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在298,400円を収入した。
- (2) 違約金の収入未済額3,071,289円のうち、34,689円を不納欠損処理した。
- (3) 大学奨学資金貸付金返還金の収入未済額375,529,740円のうち、平成22年2月末現在21,707,840円を収入した。
- (4) 高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額477,447,205円のうち、平成22年2月末現在15,149,165円を収入した。
- (5) 高等学校奨学資金貸付金返還金の収入未済額95,176,100円のうち、平成22年2月末現在5,085,405円を収入した。

警 察 本 部

収入の促進について

放置違反金等の収入未済額529,758,710円のうち、平成22年2月末現在90,999,921円を収入した。

地 方 機 関

企画県民部関係
神戸県民局
総務室

物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修や職場会議の実施に加え、注意喚起のための文書通知や啓発ステッカーの公用車内貼付等により、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

神戸県税事務所**収税事務について**

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額1,242,075,665円のうち、平成22年1月末現在369,005,923円の徴収等を行った。

神戸土木事務所

1 管理事務について

廃川敷地の無断使用248平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の9件のうち、4件については平成22年1月29日までに更新手続を完了した。

阪神南県民局**総務室**

1 予算執行について

需用費（自動車修繕料）の執行漏れ116,000円については、平成21年7月2日に支出した。

2 物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を実施しているほか、職場会議等においても交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

西宮県税事務所**収税事務について**

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額439,691,329円のうち、平成22年1月末現在163,545,970円の徴収等を行った。

西宮土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額138,130,276円のうち、平成22年2月末現在10,201,069円を収入した。

2 管理事務について

廃川敷地の無断使用311平方メートルのうち、平成22年2月末現在40平方メートルを売払いにより解消した。

阪神北県民局**総務室****物品の損傷について**

自動車の運転については、職場会議や交通安全研修において職員へ交通法規の遵守や安全運転意識の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

伊丹県税事務所**収税事務について**

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額264,951,568円のうち、平成22年1月末現在103,830,606円の徴収等を行った。

宝塚土木事務所

1 収入の促進について

雑入（道路損傷行為に係る費用負担金）等の収入未済額2,625,115円については、関係者と協議し、引き続き収入の促進に努めている。

2 管理事務について

廃川敷地の無断使用91平方メートルについては、関係者と協議し、引き続き無断使用の解消に努めている。

3 占・使用許可事務について

河川占用料の調定漏れ162,760円については、平成21年7月13日までに調定・収入した。

4 工事関係事務について

物件移転補償の設計額の積算誤りについては、設計内容のチェック体制の強化を図るとともに研修などによる職員の知識の向上を図り、再発の防止に努めている。

丹波県民局

総務室

契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

丹波県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額12,291,803円のうち、平成22年1月末現在5,858,409円の徴収等を行った。

丹波農林振興事務所

経理事務について

- (1) 賃金の過少支給額151,798円については、平成21年7月9日に追給した。
- (2) 工事請負費（部分払金）の適用外支出については、チェック体制を強化し、契約の内容に基づいた適切な事務処理の確保に努めている。

兵庫県立大学

1 経理事務について

住居手当等の過大支給額329,710円については、平成21年6月26日までに返納した。

2 契約事務について

- (1) 契約事務については、法令・通知等に基づき適正な契約方法での事務処理に努めている。
- (2) 契約保証金の不足については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

健康福祉部関係

西宮こども家庭センター

収入の促進について

障害児福祉施設弁償金等の収入未済額39,458,974円のうち、3,154,839円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在1,121,374円を収入した。

県立総合衛生学院

経理事務について

賃金等の過大支給額92,851円については、平成21年5月28日までに返納した。

動物愛護センター

契約事務について

契約書の作成及び契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

産業労働部関係**県立神戸高等技術専門学院**

職業訓練生の充足について

平成20年度の電気制御科の入校率については、当該年度に新設したコースということもあり低調であったが、21年度入校率については、公共職業安定所との連携等、効果的な募集活動を行ったことにより93.3%の入校率となっている。

県立障害者高等技術専門学院

経理事務について

報償費（訓練手当）の過大支出額71,851円については、平成21年5月1日に返納した。

企業庁関係**猪名川広域水道事務所**

物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議、交通安全研修を実施し、交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

病院局関係**県立尼崎病院**

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）40,710,169円のうち、平成22年1月末現在2,864,576円を収入した。

2 経理事務について

(1) 勤勉手当等の過大支給額58,806円については、平成21年7月17日までに返納した。

(2) 徴収不能引当損の過大計上額1,334,190円については、平成21年6月30日に修正処理した。

県立塚口病院

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、地域医療連携の強化、小児二次救急患者の積極的な受入れ等による患者確保、施設基準の取得による収益の確保を図るとともに、材料費、経費の節減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）46,015,870円のうち、平成22年1月末現在2,334,121円を収入した。

3 経理事務について

期末手当の過大支給額121,136円については、平成22年1月19日に返納した。

県立西宮病院

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、診療単価及び病床利用率の向上並びに地域医療機関との連携強化による紹介率の向上や救急患者の円滑な受入れ等により収益の確保を図るとともに、材料費、経費の削減を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）73,246,479円のうち、平成22年1月末現在2,058,108円を収入した。

3 経理事務について

(1) 医業外収益の過少計上額945,637円については、平成21年6月30日に修正処理した。

(2) 医業未収金の過大計上額2,865,790円、医業外未収金の過大計上額15,758円については、平成21年6月30日に修正処理した。

県立加古川医療センター（旧県立加古川病院）

1 経営成績について

3次救急医療や生活習慣病医療、緩和ケア医療等の政策医療とともに、地域の中核病院として引き続き高度専門医療を提供すべく、平成21年11月1日に県立加古川医療センターとして移転・開院した。

旧県立加古川病院からの移行前後に一時的に患者受入れを縮小するなどの措置をとったが、開院後は、3次救急患者や重症患者の受入れによる病床利用率の向上、診療内容の高度化、さらには検査や手術の増加等に伴い、経営状況は徐々に改善している。

今後も、診療体制の充実や地域の医療機関との連携促進等により、地域の中核的医療機関として役割を果たすとともに、収支の改善に努める。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）15,754,605円のうち、平成22年1月末現在1,951,545円を収入した。

3 経理事務について

通勤手当等の過大支給額70,701円については、平成21年7月17日までに返納した。

県立淡路病院

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、医師の確保、地域医療連携の推進による患者の確保、救急患者の受入れの促進による病床利用率の向上、DPC（診断群分類包括評価）導入による入院単価の上昇、高額医療機器の有効活用等により収益の確保を図るとともに、薬品等材料の適正な在庫管理、値引きの強化及び効果的な執行等により費用の抑制を図り、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）40,895,683円のうち、平成22年1月末現在2,812,676円を収入した。

3 経理事務について

その他医業外収益の過少調定額975,503円については、平成21年7月17日までに調定・収入した。

県立光風病院

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、救急患者の受入れ拡大等による病床利用率の向上、訪問看護の充実等による外来患者の確保を図るとともに、材料費や経費の節減など効率的な執行を行い、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）9,486,505円のうち、平成22年1月末現在1,120,774円を収入した。

3 経理事務について

- (1) 医業未収金の過少計上額758,864円については、平成21年6月29日に修正処理した。
- (2) 固定資産除却費の過少計上額 1,465,183円については、平成21年6月29日に修正処理した。

4 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立柏原病院

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、喫緊の課題である医師確保に総力で取り組み、地域医療連携強化による検査受託拡充や新規患者の確保により収益向上を図るとともに、診療材料や維持費削減を強化し、収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）13,305,734円のうち、平成22年1月末現在344,894円を収入した。

3 経理事務について

(1) 勘定科目の計上誤りについては、事務処理の確認を徹底するとともにチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 徴収不能引当損の計上漏れ77,560円については、平成22年2月1日に修正処理した。

4 管理事務について

使用許可のない電線を共架されている電力柱については、平成21年7月10日に使用許可を行った。

県立こども病院

1 診療報酬請求事務について

診療報酬の過大請求額320,750円については、平成21年9月10日に審査機関に再請求した。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）20,359,747円のうち、平成22年1月末現在1,325,629円を収入した。

3 経理事務について

(1) 住居手当の過大支給額80,500円については、平成21年9月7日までに返納した。

(2) 支出科目の誤りについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

(3) 貯蔵品の過大計上額247,085円については、平成21年6月30日に修正処理した。

4 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立がんセンター

1 経営成績について

平成21年度の経営改善重点事項として、地域医療連携の充実強化により、新規紹介患者の確保及び病床利用率の向上を図るとともに診療報酬加算の取得による診療単価の向上等収益の確保を図っており、一方、支出においては、材料費、経費の節減を行うなど収支の改善に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）17,968,541円のうち、平成22年1月末現在1,074,767円を収入した。

3 経理事務について

(1) 勤勉手当の過大支給額67,314円については、平成21年7月3日までに返納した。

(2) 固定資産除却費の過少計上額880,264円については、平成21年6月8日に修正処理した。

県立姫路循環器病センター

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）14,465,035円のうち、平成22年1月末現在1,811,466円を収入した。

2 経理事務について

(1) 受託検査施設利用収益の過少調定額503,000円については、平成21年6月30日までに調定・収入した。

(2) 扶養手当等の過大支給額51,870円については、平成21年6月26日に返納した。

3 契約事務について

契約事務については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

県立粒子線医療センター

1 経営成績について

粒子線治療は治療効果とQOLに優れた最新の治療法であり、また当センターは陽子線、炭素イオン線の2種類のビームを使用できる世界唯一の施設であることから、成果について積極的に情報発信を行うとともに、機能を十分に発揮するため、患者紹介ネットワークの充実などにより、多くのがん患者に粒子線治療を提供し、経営成績の向上に努めている。

2 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）6,327,826円のうち、平成22年1月末現在62,600円を収入した。

3 経理事務について

医業未収金の過少計上額3,179,180円については、平成21年6月17日に修正処理した。

教育委員会関係**阪神教育事務所**

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額104,938,680円のうち、平成22年2月末現在3,760,410円を収入し、972,000円を免除決定した。

丹波教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額55,222,420円のうち、平成22年2月末現在3,974,820円を収入し、300,000円を免除決定した。

平成22年 2月16日付け 監査報告に係る措置

地方機関等

企画県民部関係

中播磨県民局

総務室

物品の損傷について

自動車の運転については、庁内放送により注意を喚起しているほか、職場会議や交通安全研修を実施し、交通法規の遵守及び安全運転意識の周知徹底を図り、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

姫路県税事務所

収税事務について

200万円以上の県税高額滞納者に係る滞納額72,501,191円のうち、平成22年1月末現在8,072,400円の徴収等を行った。

姫路農林水産振興事務所

経理事務について

工事請負費（部分払金）の過大支出については、支出内容の精査・確認を徹底するとともにチェック体制を強化し、適切な事務処理の確保に努めている。

姫路土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設占用料等の収入未済額17,289,563円のうち、平成22年2月末現在2,611,845円を収入した。

2 占・使用許可事務について

(1) 許可更新手続未了の2件については、早期更新に努めている。

(2) 河川占用料の過少調定額710,000円については、平成22年1月22日までに調定・収入した。

但馬県民局

総務室

1 物品の損傷について

自動車の運転については、職場会議や交通事故防止研修会を実施し、交通法規の遵守と安全運転意識の徹底を図るとともに、管内の交通事故の発生しやすい箇所を掲示し注意喚起するなど、交通事故の防止及び物品の適正管理に努めている。

2 管理事務について

使用許可のない電線を共架されている電力柱については、平成21年12月1日に使用許可を行った。

豊岡健康福祉事務所

1 経理事務について

母子寡婦福祉資金貸付金過年度過払金返納金の会計区分誤りについては、平成21年11月11日に更正処理した。

2 契約事務について

契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

豊岡土木事務所

1 経理事務について

(1) 道路占用料等の調定の遅れについては、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(2) 支出科目の誤りについては、支出内容の精査等、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制

を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

(3) 道路橋りょう費負担金の過少調定額360,360円については、平成22年1月29日までに調定・収入した。

(4) 負担金（雪寒道路対策事業にかかる県負担金）の過大支出額158,550円については、平成22年1月26日までに返納した。

2 工事関係事務について

工事設計額の積算誤りについては、工事担当者、精算者、担当課長による工事内容の精査・確認を徹底するとともに、設計内容のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

淡路県民局

総務室

契約事務について

履行保証保険金額が不足していたものについては、平成21年12月に必要な額である契約金額の100分の10の履行保証保険契約を締結させた。

洲本県税事務所

予算執行について

予算執行年度の誤りについては、支出年度の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理に努めている。

洲本農林水産振興事務所

管理事務について

占用許可のない電線を共架されている電力柱については、平成22年1月6日に占用許可を行った。

洲本土木事務所

1 収入の促進について

港湾施設使用料等の収入未済額18,583,655円のうち、平成22年2月末現在1,285,470円を収入した。

2 占・使用許可事務について

許可更新手続未了の2件については、関係者と協議し、引き続き早期更新に努めている。

3 契約事務について

契約保証金の不足については、事務処理の確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

健康福祉部関係

姫路こども家庭センター

収入の促進について

児童福祉施設弁償金等の収入未済額8,362,950円のうち、221,600円を不納欠損処理し、平成22年2月末現在367,697円を収入した。

産業労働部関係

県立姫路高等技術専門学院

職業訓練生の充足について

金属塗装科及び建築施工技術科の入校率が低調であったことを踏まえ、22年度入校生募集においては、初めて新聞広告を掲出するなど、より効果的な対策を講じ定員の充足に努めている。

教育委員会関係

播磨西教育事務所

1 収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額392,837,240円のうち、平成22年2月末現在8,676,120円を収入し、1,920,320円を免除決定した。

2 経理事務について

期末手当の過少支給額169,043円については、平成22年1月15日に追給した。

但馬教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額45,345,800円のうち、平成22年2月末現在610,000円を収入し、588,000円を免除決定した。

淡路教育事務所

収入の促進について

大学奨学資金貸付金返還金及び高校奨学資金貸付金返還金の収入未済額15,652,720円のうち、平成22年2月末現在771,000円を収入した。

県立コウノトリの郷公園

物品の損傷について

交通事故の防止については、交通安全研修を実施するほか、職場会議等でも交通法規の遵守と安全運転の徹底を図り、交通安全の防止及び物品の適正管理に努めている。

東灘高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。
なお、全日制高校授業料の収入未済額643,500円のうち、平成22年2月末現在594,000円を収入した。

神戸工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

湊川高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

尼崎小田高等学校

経理事務について

期末手当等の過大支給額303,601円については、平成21年11月2日に返納した。

神崎工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

尼崎北高等学校

授業料の徴収状況について

全日制高校授業料の収入未済額646,200円のうち、平成22年2月末現在257,100円を収入した。

尼崎西高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や生徒への連絡・指導等を行っている。
なお、全日制高校授業料の収入未済額1,217,700円のうち、平成22年2月末現在683,100円を収入した。

西宮南高等学校

経理事務について

期末手当等の支給漏れ559,490円については、平成21年11月5日に追給した。

西宮今津高等学校

予算執行について

予算令達額を超えて支出負担行為を行ったことについては、必要な知識の習得に努め、関係法令にとり、また相互のチェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

西宮香風高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。
なお、定時制高校授業料の収入未済額2,777,700円のうち、平成22年2月末現在560,400円を収入した。

芦屋高等学校

経理事務について

期末手当の過少支給額209,422円については、平成21年12月16日に追給した。

宝塚高等学校

経理事務について

期末手当等の支給漏れ583,996円については、平成21年12月16日に追給した。

川西高等学校

経理事務について

雑入（行政財産の使用許可に伴う光熱水費等）の過少調定額116,594円については、平成21年12月7日までに調定・収入した。

有馬高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

姫路北高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

飾磨工業高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

豊岡高等学校

授業料の徴収状況について

授業料の納期内納付の促進については、保護者への連絡や、生徒への連絡・指導等を行っている。

香住高等学校

公有財産の損傷について

船舶の運航については、船舶運航関係法規の遵守や安全運航の徹底を図り、事故の防止及び船舶の適正管理に努めている。

青雲高等学校

1 収入の促進について

違約金の収入未済額3,036,600円については、引き続き収入の促進に努めている。

2 契約事務について

入札保証金及び契約保証金の徴収等をしていなかったものについては、事務処理の確認を徹底するとと

もに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

財政的援助団体等

財団法人阪神・淡路大震災復興基金

収入の促進について

民間賃貸住宅家賃負担軽減事業補助等の過払による未収金（貸倒引当金計上額を除く。）1,322,993円のうち、平成22年2月末現在58,250円を収入した。

社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団

1 未収金について

未収金（現年度の診療報酬等を除く。）1,257,000円のうち、平成22年2月末現在168,990円を収入した。

2 経理事務について

未収金の過少計上については、未収金の内容の精査、確認を徹底するとともに、チェック体制を強化し、適正な事務処理の確保に努めている。

財団法人ひょうご産業活性化センター

1 収入の促進について

割賦設備償還金等の収入未済額754,198,292円のうち、平成22年2月末現在223,055,318円を収入した。

2 経理事務について

住居手当等の過大支給額138,253円、過少支給額68,232円については、平成21年12月3日までに返納及び追給した。

兵庫県住宅供給公社

1 収入の促進について

(1) 公社住宅に係る家賃及び割賦金(分譲住宅入居者償還金、共益費)の収入未済額404,895,032円のうち、平成22年1月末現在176,789,388円を収入した。

(2) 賃貸住宅の団地等に設置した駐車場に係る使用料等の収入未済額45,591,271円のうち、平成22年1月末現在3,892,895円を収入した。

(3) 賃貸住宅等の入居者が負担すべき経費の収入未済額97,941,821円のうち、平成22年1月末現在6,203,226円を収入した。

(4) 分譲住宅の延払割賦金の収入未済額2,562,674円のうち、平成22年1月末現在583,057円を収入した。

2 県から委託を受けた県営住宅使用料等の収納の促進について

県営住宅使用料等の収入未済額1,018,478,304円のうち、平成22年1月末現在140,522,718円を収入した。

株式会社夢舞台

経営成績について

ホテルと国際会議場など県立施設等との連携による一体的・効果的な集客対策、営業体制の強化、人件費・光熱水費の削減など、収支両面からの経営改善を推進するとともに、ハイウェイオアシスでの飲食物販事業を行い、経営成績の向上に努めている。